

Well-beingに関する基礎調査について

Well-beingを推進するための取組の方向性やWell-beingに関する指標（案）を検討する基礎資料とするため、今年度、「Well-beingに関する基礎調査」を実施している。

1 背景

- 「あいちビジョン2030（以下「あいちビジョン」という）」の基本目標の進捗管理指標の一つとして「県民の幸福感」を設定
- 国際連合やOECD等の国際機関において、幸福度指標の作成を通じて幸福度の全体図を描き出そうとする試みが活発化
- 国の「経済財政運営と改革の基本方針2023（骨太の方針）」において、「個人と社会全体のWell-beingの向上」を目指す旨を明記
- デジタル庁が「デジタル田園都市国家構想」において、地域幸福度（Well-Being）指標（LWC指標）の活用を推奨



本県の経済社会の構造を人々の満足度（Well-being）の観点から多面的に「見える化」し、あいちビジョンの推進を図る必要

2 調査内容

(1) Well-beingに係る基礎情報の調査

- Well-beingの概念、現在までの議論の経緯を整理
- Well-beingに関する国・自治体の動向（計画等への反映、指標の設定）等を整理

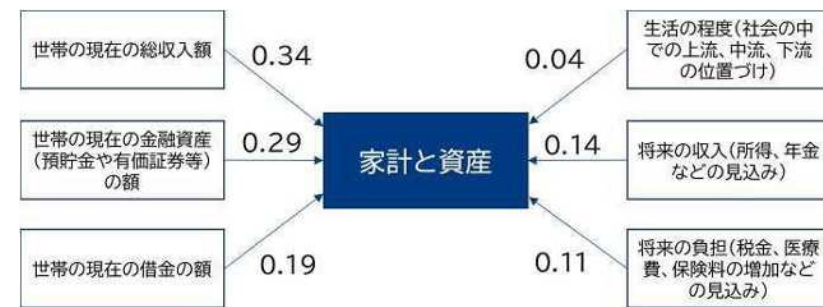


自治体経営にWell-beingの観点を取り入れる意義、Well-being実現に向けた自治体・企業等の役割についてまとめる

(2) Well-beingを高める因子の分析

- 内閣府「満足度・生活の質に関する調査」等を用いて、「家計と資産」、「雇用と賃金」などの11の分野別主観満足度について、影響の大きい客観的指標（Well-beingを高める因子）を分析

図表1 Well-beingを高める因子のイメージ（数値はイメージ）



※矢印上の数値は標準偏回帰係数(目的変数に対する影響の大きさと解釈できる)。

(3) 愛知県のWell-being指標（案）の提案

①Well-beingを高める因子に対応するLWC指標及び客観的指標の把握

- ・(2)で分析したWell-beingを高める因子に対応するLWC指標を抽出する
- ・LWC指標のアンケート調査から愛知県居住者に特徴的なLWC指標を抽出する
- ・抽出したLWC指標に紐づく客観的指標を把握する

②あいちビジョンへの紐づけと愛知県独自の指標の追加

- ・あいちビジョンに①の指標を紐づけるとともに、あいちビジョンから愛知県独自の指標を抽出して①に追加し、愛知県のWell-being指標（案）として提案する。

図表2 「あいちビジョン2030」の重要政策の方向性とWell-beingに関する指標のイメージ



(4) Well-being推進に向けた愛知県の取組の方向性の提案

- ・(1)～(3)及び専門家へのヒアリング等を踏まえて検討

3 スケジュール

- 2024年1月 第2回フォローアップ会議において進捗報告
- 2月 報告書とりまとめ